

中部システムサポート株式会社  
看護小規模多機能型居宅介護  
ナーシングケアハウスやえしま

## 令和6年度 第1回地域密着型サービス運営推進会議

日時:令和6年5月29日(水) 14時~15時

場所:看護小規模多機能型居宅介護ナーシングケアハウスやえしま

### (議題)

- ① 利用者・入所者サービス提供の状況 (3月~4月)
- ② 行事实施状況
- ③ 職員研修、勉強会の報告
- ④ 事故・ヒヤリハット報告
- ⑤ 苦情報告
- ⑥ その他

次回 第2回 運営推進会議日程

令和6年7月24日(水) 14時~15時予定です

①利用者・入所者サービス提供の状況(令和6年3月～4月)

※別紙参照

<新規・終了・相談>

	登録	新規	終了	相談
令和6年3月	14人	2人	1人	4件
令和6年4月	15人	2人	0人	3件

※新規紹介先:居宅介護支援事業所・クリニック・病院・家族からの相談など

② 行事实施状況

・3月12日、26日(火)地域包括ケアシステム活動 ～通いの場 なかゆくい・やえしま～  
(毎月第2・第4火曜日 13時30分～14時30分)

・4月9日、23日(火) //

③ 職員研修・勉強会

(内部研修)

・ロボット介護機器:移乗アシスト取り扱いについて

・日時:令和6年5月8日(水)13:30～14:30 ナーシングケアハウスやえしまにて

講師:サトウ株式会社/黒須裕太氏

参加者:新垣(ケアマネ)・小田(介護スタッフ)・具志堅(看護師)・真栄田(理学療法士)

④ 事故・ヒヤリハット報告

(3月)・事故報告 3件 ・ヒヤリハット 0件

(内容)・自宅より通いサービス利用され、昼食時オムツ確認すると、胃ろうが完全に抜けていることを発見する。

(対策)・胃ろうチューブを本人が触ることがないため、固定をしていなかった現状であった。そのため、外部からの刺激で抜去されたと思われる。腹帯を使用し胃ろうの保護をし抜去防止に努める。また、主治医指示のもと胃ろうチューブ固定水のチェックを定期的実施する。

(4月)・事故報告 0件 ・ヒヤリハット1件

(内容)・リフト車へ昇る際に左膝の膝折れがあったが、介助者が右側に立ち位置を取っていた。

(対策)・利用者の患側側へ立ち位置を取り、足運び時には体重移動(健側側に体重が乗っているか)や足底がしっかり着地しているか確認をし、声かけをして安全に昇降して頂く。

\*ヒヤリハット・事故報告を受けて今後の対策・対応について適宜話し合う。

⑤ 苦情報告 1件

・利用者家族より、通いサービスより帰宅後に入浴日だったはずだが、朝と同じ衣類を着用しているとの事で連絡が入る。「皮膚状態が良くないため、清潔保持に努めて

いる。それなのに、清潔になって帰ってくるはずなのに、どうしてこのようなことが起きているのかと」訴えあり。

原因)・入浴後にスタッフ間の引き継ぎが行われておらず、コミュニケーションが不十分であった。

対策)・スタッフが交代する際には、何をどこまで実施したのかを伝え以後の業務内容をつたえる事を徹底する。

## ⑥その他

### 1)地域との繋がり

- ・訪問ヤクルトを週1回利用毎週月曜日池田屋とうふ訪問販
- ・パンの訪問販売 不定期

### 2)人事異動について 令和6年4月1日付

	新任	前任
部長	荒川 祐紀子	豊見山 亜衣
ケアマネージャー	新垣 淑公(副所長)	崎濱 和美

議 事 録

日 時	令和6年5月29日(水) 14:00~14:50																		
場 所	中部地区医師会在宅ビル(会議室)《ナーシングケアハウスやえしま隣ビル》																		
出席者	島袋友輔様(沖縄市役所介護保険課) 松田彰子(管理者)、新垣 淑公(介護専門相談員)、松嶋いくり(事務) 計4名																		
内 容	<p>1. <u>利用者・入所者サービス提供の状況(3月~4月)</u></p> <p>《新規・終了・相談》</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>登録</th> <th>新規</th> <th>終了</th> <th>相談⇒</th> <th>⇒利用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3月</td> <td>14人</td> <td>2人</td> <td>1人</td> <td>4件⇒</td> <td>⇒2件</td> </tr> <tr> <td>4月</td> <td>15人</td> <td>2人</td> <td>0人</td> <td>3件⇒</td> <td>⇒2件(予定)</td> </tr> </tbody> </table> <p>&lt;新規紹介先:居宅介護支援事業所、クリニック、病院、ご家族からの相談等&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3月は4名登録後2名が利用前にキャンセル(1名はお亡くなりになられ、1名は本人希望でキャンセル)</li> <li>・4月3件、1名は6~7月頃利用予定、1名は7月退院予定、1名は空き状況確認のみ。</li> </ul> <p>《サービス利用状況》</p> <p>※別紙参照(3月・4月)</p> <p>2. <u>行事实施状況</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3月12日・26日(火)、4月9日・23日(火):第2・第4火曜日 13:30~14:30</li> </ul> <p>通いの場 なかゆくい・やえしま</p> <p>地域包括西部北 山田さんを中心に八重島周辺の方をやえしまに招き地域交流を開催。</p> <p>※別紙画像参照</p> <p>3. <u>職員研修・勉強会の報告</u></p> <p>《内部研修》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ロボット介護機器・移乗アシスト取扱いについて</li> </ul> <p>日時:令和6年5月8日(水) 13:30~14:30 ナーシングケアハウスやえしまにて</p> <p>講師:サトウ株式会社 黒須 裕太氏</p> <p>参加者:新垣(ケアマネ)、小田(介護スタッフ)、具志堅(看護師)、真栄田(理学療法士)</p> <p>※90kg超の利用者さまケアを想定し研修を行った。</p> <p>4. <u>事故・ヒヤリハット報告</u></p> <p><u>3月</u>・事故3件 ・ヒヤリハット0件</p> <p>《内容》自宅より通いサービスを利用され、昼食時オムツを確認すると胃ろうが完全に抜けていることを発見。</p>		登録	新規	終了	相談⇒	⇒利用	3月	14人	2人	1人	4件⇒	⇒2件	4月	15人	2人	0人	3件⇒	⇒2件(予定)
	登録	新規	終了	相談⇒	⇒利用														
3月	14人	2人	1人	4件⇒	⇒2件														
4月	15人	2人	0人	3件⇒	⇒2件(予定)														

《対策》胃ろうチューブを本人が触ることがないため、固定をしていなかった現状であった。そのため外部からの刺激で抜去されたと思われる。腹帯を使用し胃ろうの保護を行い抜去防止に努める。また主治医指示のもと胃ろうチューブ固定水のチェックを定期的実施する。

#### 4月・事故0件 ・ヒヤリハット1件

《内容》リフト車へ昇る際に左膝の膝折れがあったが、介助者が右側に立ち位置を取っていた。

《対策》利用者の患側側へ立ち位置を取り、足運び時には体重移動（健側側に体重が乗っているか）や足底がしっかり着地しているか確認をし、声掛けをして安全に昇降していただく。

＜ヒヤリハット、事故報告を受けて今後の対策・対応について適宜話し合う＞

○利用者増に伴うコミュニケーションや業務負荷にどう対応するかが課題。

#### 5. 苦情報告 1件

・利用者家族より『通りサービスから帰宅後に入浴日だったはずだが朝と同じ衣類を着用している』とのことで連絡が入る。『皮膚状態が良くない為、清潔保持に努めている。それなのに清潔になって帰ってくるはずが、どうしてこのようなことが起こっているのか』と訴えあり。

《原因》入浴後にスタッフ間の引継ぎが行われておらず、コミュニケーションが不十分であった。

《対策》スタッフが交代する際には、何をどこまで実施したのかを伝え、以後の業務内容を伝える事を徹底する。

⇒コミュニケーション不足をどう対処しているか。

⇒会議や回覧、LINEのようなツールを使用して対応している（沖縄市島袋様）

#### 6. その他

◇地域との繋がり

- ① 訪問ヤクルトを週1回利用、毎週月曜日池田とうふ訪問販売、パンの販売 不定期
- ② 人事異動について

	新任	前任
部長	荒川 裕紀子	豊見山 亜衣
ケアマネージャー	新垣 淑公（副所長）	崎濱 和美

- ③ 事業所運営評価内容を共有

以上

次回第2回運営推進会議日程（予定）

令和6年7月24日（水）14:00～15:00 ナーシングケアハウスやえしまにて。